

特定非営利活動法人 会員誌
ふれあいサポート館アトリエ



⇒E-mail fureainpo@gmail.com

⇒ホームページ
<http://www.fureai-support.jp/>



12・1月号

令和3年11月24日

■法 人 事 務 所 ・ ア ト リ エ TEL 0244 (36) 5420
〒976-0042 相馬市中村字北町1-8 FAX 0244 (26) 5424
●デイサービス友遊(北 町) TEL 0244 (26) 5424
●デイサービス友遊(南飯淵) TEL 0244 (36) 3582
●相馬市中央児童センター(ポニー・ことり) TEL 0244 (35) 2008
●飯豊小放課後児童クラブ(ひまわり) TEL 0244 (37) 8870
●日立木小放課後児童クラブ(めだか) TEL 0244 (35) 3400
●磯部小放課後児童クラブ(げんき) TEL 0244 (32) 1787
●八幡小放課後児童クラブ(なのはな) TEL 0244 (26) 9011
●相馬こどものみんなの家 TEL 0244 (35) 4700

中国・武漢に始まった新型コロナウイルスの感染も国境を越え世界中に感染拡大。ワクチン接種の効果もあってか
ここの所感染者が減少しているが終息には至らない。早く以前の日常に戻ることを願って
アマビエ像を粘土で制作し焼き上げました。多くの制約の中で過ごした時間が早く解放されますように・・・

紅葉した木々の葉も落ち、北町アトリエ下の蓮池には、渡り鳥の姿が見られ10月24日には白鳥も飛来しました。
晩秋から冬の景色に変わり、毎年変わらぬ光景には安堵します。年末に向けて何かと気ぜわしい時期ですが
子ども達にとっては、冬休み・クリスマス・お正月… 寒い中にも楽しいことが盛りだくさんです。
皆様が、良いお年をお迎えできますよう、お祈り申し上げます。



アマビエ像



未就学児・15夜お月さん



1・2年生・りんごの世界



初めての油絵・かぼちゃ



自画像・じぶんのかお

10・11月の**かがそうけいきょうしつ**では…

未就学児：15夜お月さん

教室にも、幼稚園コースのお友だちが描いたおおきな大きなまん丸なお月様がいっぱいできてきました。おやおや、お友達やウサギさんも・・・アトリエで素敵なお月見ができました。
おばあちゃんが作ってくれたお月見団子もおいしかったね。

1・2年生：りんごのせかい

つやつやあま～い倉本先生んちのりんご。葉っぱもついておいしそう～。りんごの中をのぞいてみたら・・・カラフル恐竜が・・・宇宙人が・・・りんご工場が……。どんどん想像が膨らむ。
8人それぞれの「りんごの世界」が色鮮やかに広がる。

3年生～：初めての油絵

水彩と違って油を混ぜ描く油絵。絵の具も太いチューブで硬い筆。大きなパレットで初めての油絵に緊張したけど、楽しかったという感想。一度塗って終わりではなく重ね塗りをしながら微妙な色とみんなの頑張りの気持ちを塗り込んでいきました。

全体：カレンダー制作

来年の干支は、「成長」や「始まり」の年といわれる寅年。2022年は、新型コロナウイルスが終息し、エネルギー全開でスタートできますように…夢や目標に向かって一日一日成長できますように…心を込め元気いっぱいカレンダーを制作しました。

6年生：自画像制作

6年生は、11月12日より、北町教室・南飯淵教室合同で、北町アトリエで自画像制作に入りました。今までの小学校生活を振り返りながら、思春期の自分を見つめ中学校生活に入ってもらいたいという願いを込め画歴60年以上の倉本先生が特別指導。

12・1月の**活動予定 & 事務連絡**

◎12月・アートな習字で**カレンダー**づくり

・食育のすすめ **糍・味噌**づくり

※教室の時間内で行います。

・小さな小さな「**クリスマスアート展**」
ガラス絵・陶芸 作品展示 & **スライム**作り

場所 北町アトリエ
日時 12月25日(土)

※詳しくは別紙で確認ください。

◎ 1月・陶芸 **お守りの鈴**

※ **アルバム用の写真撮影**もありますので休まないで下さい。

<12月のご請求> 月会費に加えて
・パネル・額装代 2,500円

<1月のご請求> 月会費

福祉体験・介護実習を終えて・・・

テクノアカデミー浜校建築科2年生が11月15日・16日、デイサービス友遊で介護実習で福祉体験をしました。利用者の皆さんから、今後の社会人としての生き方に繋がるような為になる話を心に刻んだようです。



浜校生が作ってくれたカンナフラワー

読書の秋-先輩紹介 絵本作家 すごいね !!

元リーダー・佐藤真規さん紹介

相馬市生まれで東京都在住。相馬高校在学中、キャンプや合宿のリーダーをしてくださいました。まあちゃんリーダーは、やさしいリーダーさんでした。武蔵野美術大学を卒業後はテーマパークでキャラクター制作に携わり、現在は、絵本や児童書などに絵を描く仕事・絵本作家です。

「今にして思えば、感じる事、観察する事考える事はあのとき絵画教室にキッカケをいただいたのです。」とおっしゃってくださいました。

著書に「ちかてつライオンせん」「おっとあぶない！」

「なつのもりのかぶとむし」

「だれでもおんど」他

アトリエに贈呈いただいた本がありますので手に取って見たい方、お声がけください。



芸術の秋-日展入選13度目 おめでとう !!

当法人の理事の羽根田隆先生紹介

2年連続13度目、日展に入選されました。

絵の手習いは、倉本先生より50代の時、大根をモチーフに描いたのが始まり。白い大根を赤く描いたとか、絵を描くということは、根気と集中力がないと続かない。隆先生は、忙しいお医者さんの傍ら時間を縫って絵の制作を続け、日展という大きな展覧会に何度も挑戦。

先生の根気と集中力には脱帽ですね。

福島民友

2021年(令和3年)10月26日(火曜日)

相馬の羽根田さん

日展の洋画
13度目入選



日展に入選した羽根田さんの作品「狩人の谷」

相馬市の医師羽根田隆さん(81)が、美術の全国公募展「日本美術展覧会(日展)」の洋画で5年連続13度目の入選に輝いた。羽根田さんは「心の中にある世界を描き続けたい」と語った。作品には神秘的な世界観が漂う。日展入選を重ねる腕の持ち主だが、絵筆を持ち始めたのは50歳を過ぎた。卒業後は、大学病院などに勤務して忙しい日々を送ってきた。1989(平成元年)、羽根田隆さん



「心の中の世界描き続けたい」

古里相馬。病院を開業すると、幼友達などと一緒に合う機会が増えた。次第に気持ちが和み、「趣味を持ちたい」と思うようになった。初めは地元の風景などを描いたが、イタリアにある古代ギリシア教徒の地下共同墓地「カタコンベ」を訪れたことが転機となり、原始壁画を題材にした作品に取り組み始めた。薄暗い地下世界に潜り込むうちに、自然の中に眠る原始的な感性が呼び起こされるような思いがしたという。休診日や診の合間をみて「画布」に向き合う。「原始人になったつもりで描いていこう」と笑う。太古の世界をテーマに選んで20年近くになるが、まだ心底納得のいく作品は生まれていない。「幼い孫の絵を見ると羨ましい」と思える。そこには邪念がない。私も心のままに描いてみたい。羽根田さんの創作意欲は尽きることはない。

収穫の秋 - サツマイモ掘り 大きかったよ !!

南飯淵アトリエ隣の青田義美さんがサツマイモを植えてくれ、子ども達に提供いただきました。10月27日と11月5日に、1.5キロもある大きなサツマイモの収穫ができました。傷つけないように掘り出すのは結構大変。大変なだけ大きな学びがありました。青田さん有難う…

北町アトリエの小学生は時間の関係でできませんでしたが、デイサービスのおじいちゃん・おばあちゃんと一緒に、おやつでご馳走になりました。甘くておいしかったね。



ほりたての おおきなおいもと一緒にハイ・ポーズ!!!

食欲の秋 - 新米おにぎり おいしかったよ !!

5月に皆さんで植えた天の粒のお米も新田の高橋珍儀さんに刈り取っていただき、新米のおにぎりをご馳走になりました。新米の香りと美味しさに舌鼓を打ちました。塩ムスビ、味噌ムスビ、何もつけないおにぎりを味わいました。飽食時代の子も達も、何にもつけないおにぎりを味わって、おいしいという味を知ったようです。

おにぎりの他、きりたんぽにしたり五平餅にしたりライスケーキにしたりお米が大活躍です。

美味しかったおにぎりとおにぎりの絵

おばあちゃんが握ってくれたおにぎり

かぼち



おにぎり

